

第137期

事業のご報告

2023年4月 1日～2023年9月30日



当行は、環境省認定
「エコ・ファースト企業」です。



当行は、気候変動キャンペーン
「Fun to Share」に賛同しています。


<https://www.shigagin.com>

発行/2023年12月 編集/滋賀銀行 総合企画部サステナブル戦略室 広報グループ 電話/077(521)2202



LINE



Facebook

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年10月1日、当行は創立90周年を迎えることができました。これも偏^{ひとえ}に、皆さまの長きにわたる温かいご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

当行にとって節目となった今年、3年以上も続いた新型コロナウイルス禍による制限が大幅に緩和され、日常生活や経済活動に活気が戻り始めました。このような中、お取引先の経営支援やコンサルティングなどの課題解決に努め、当中間期の親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比5億円増の125億円となりました。預金残高、貸出金残高もそれぞれ順調に増加しました。

当行は、1933年に「健全」を旨とする百州三銀行と、「進取」の気風に富んだ八幡銀行の合併により誕生し、お取引先や地域社会の発展を使命として、その歩みを進めてきました。2つの銀行文化がバランスよく融合したことで、地域経済の活性化と、琵琶湖を意識した環境保全の取り組みが結びついた新商品やサービスの開発・提供をいち早く始め、先進的なESGファイナンスへと歩みを進めています。

これからも地域の豊かな未来を創るとの気概を持ち、持続可能な社会の共創に努めてまいります。

皆さまにはこれからも、より一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



取締役頭取

又保田真也

2023年12月

行是・CSR憲章 [経営理念]

社会につくす
人には親切
自分いきびしく
行是

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR(企業の社会的責任)の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

地域社会との共存共栄

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

役職員との共存共栄

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

地球環境との共存共栄

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

TOPICS①

創立90周年記念事業を展開

当行創立90周年を記念して、さまざまな記念事業を展開しています。お客さまや地域の皆さまに向けて、これまで当行を支えていただいたことへの感謝の気持ちとして、「吉本新喜劇バラエティ公演」や「滋賀銀行創立90周年記念ガラ・コンサート」を企画・開催しました。10月29日(日)にびわ湖ホールで開催したガラ・コンサートでは、日本を代表する人気ギタリストの村治佳織さんと滋賀県ゆかりの世界的指揮者である篠崎靖男さんをお迎えし、大阪交響楽団に滋賀ゆかりの演奏家を加えたスペシャル・オーケストラを編成しました。大津児童合唱団や大津ジュニアオーケストラの皆さんにもご出演いただき、会場は美しい音色に包まれました。

また、「SDGs未来よし活動」として、当行の役職員が各地でSDGs

やMLGs^{*1}(マザーレイクゴールズ)の達成に向けた取り組みを実施しています。本部およびグループ会社の職員で実施したフードドライブ^{*2}では、総数約800点、重量134.25キログラムの食品が集まり、寄贈先の一般社団法人フードバンクびわ湖さまを通じて、これらの食品を必要とされている家庭などに届けていただきました。

これからも、100周年、さらにその先の未来を見据えて、地域の皆さまと、持続可能な社会と経済の共創に努めてまいります。

※1 MLGs(マザーレイクゴールズ)：滋賀県で2021年7月に誕生した琵琶湖版のSDGs。琵琶湖を切り口として2030年の持続可能な社会へ向けて設定された滋賀県独自の目標。琵琶湖にゆかりのある13ゴールで構成されている。

※2 フードドライブ：家庭や企業で余っている食品を持ち寄り、フードバンクなどの支援団体を通じて、貧困などで食べ物に困っている家庭などに届けてもらう取り組み。



90周年記念ガラ・コンサート



吉本新喜劇バラエティ公演



フードドライブ贈呈式

TOPICS②

「ハートフルオフィス」を設置

～すべての人が働きがいを感じ、
自己実現できる社会を目指して～

10月1日、障がいのある方が、よりいきいきと働いていただけるように、本部内に「ハートフルオフィス」を設置しました。だれもが働きながらスキルを磨き、自己実現できる職場環境を目指しています。

当行では、「しがごと応援団」登録企業として、県内特別支援学校から職場見学や職場実習を受け入れ、働く力の育成や就労促進の支援も行っています。SDGsの理念にもある誰ひとり取り残さない社会を実現するために、障がいのある職員も働きやすい職場づくりを目指し、取り組んでまいります。



第7次中期経営計画

概要 第7次中期経営計画 (2019年4月～2024年3月)

目指す姿

[Sustainability Design Company]
～「三方よし」から「共存共栄」の実現へ～

メインテーマ

未来を描き、夢をかなえる
～お客さま・地域社会・従業員の未来をとともに～

未来創造 挑戦項目

SDGsをビジネスへ

地域社会の生産性向上

課題解決型金融情報サービス業への進化

持続可能な収益構造への転換

考働改革 (考え方改革、働き方改革)

経営基盤の充実 (経営理念・人材・ガバナンス・自己資本・システム)

挑戦指標

挑戦指標	2024年3月計画	2023年9月実績
Sustainable Development 推進投融资	(新規投融资額累計) 7,000億円	7,745億円
地域顧客の価値向上サポート (コンサルティング相談件数)	年間2,000件	887件
地域顧客の資産形成サポート (預り資産残高[投資信託+金融商品仲介])	3,000億円	2,250億円
温室効果ガス排出量削減(%) (2013年度比較の削減率)	50%削減	66.80%削減 (2023年3月期)
SDGs・金融リテラシーの普及・向上活動 次世代人材の育成活動	(研修等の実施人数累計) 15,000人	17,550人
親会社株主に帰属する当期純利益 (連結)	最終年度100億円以上	125億円
顧客向けサービス業務利益	30億円	75億円

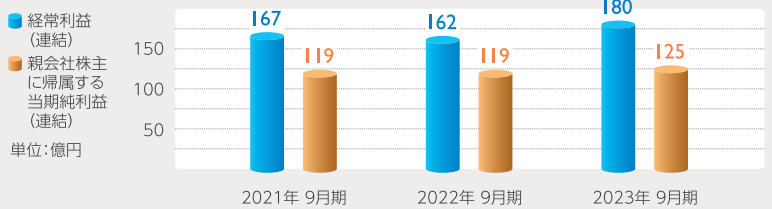
長期的挑戦指標	長期的指標	2023年9月実績
ROE (連結)	5%以上	5.54%
OHR	65%未満	63.85%

業績ハイライト

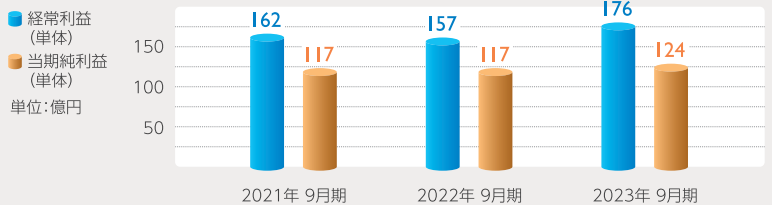
業績ハイライト(単体)

- 貸出金利息が前年同期比40億円増加、有価証券利息配当金も同21億円増加し、資金利益は同12億円増加しました。
- 役員取引等利益が前年同期比9億円増加、その他業務利益も同36億円増加し、業務粗利益は同58億円の増加となりました。
- 経費は前年同期比2億円減少し、実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は同61億円の増益、業務純益も同63億円の増益となりました。
- 臨時損益は、株式等関係損益の減少、与信コストの増加を主に、全体で前年同期比44億円減少したものの、経常利益は同18億円の増益となりました。
- これらの結果、中間純利益は124億円となり前年同期比6億円の増益となりました。

経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益(連結)

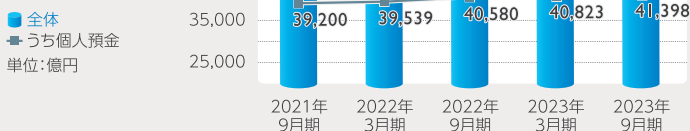


経常利益・当期純利益(単体)



預金等

預金等 (譲渡性預金含む) 期中平均残高



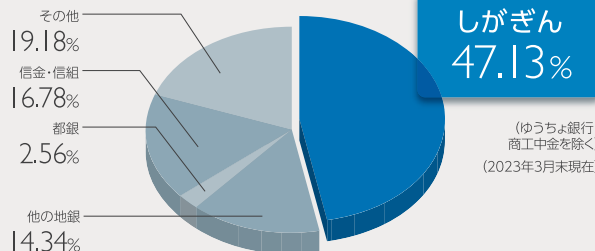
貸出金

貸出金 期中平均残高



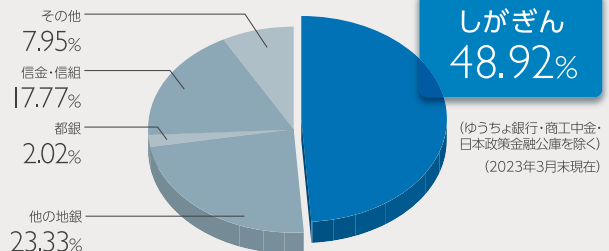
預金残高「滋賀県内シェア」

※小数点第3位以下四捨五入



貸出金残高「滋賀県内シェア」

※小数点第3位以下四捨五入



株式の状況

(2023年9月30日現在)

株式の状況

発行済株式総数	53,090千株
株主数	11,307人

大株主の状況

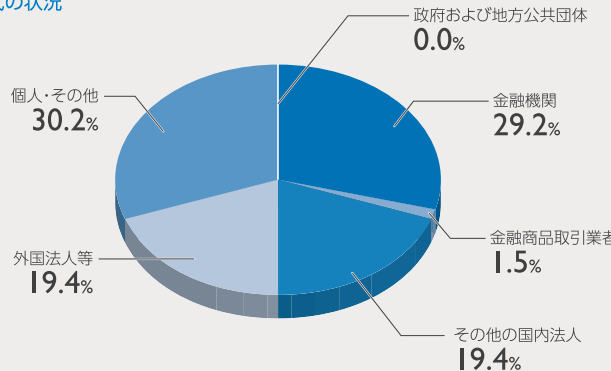
株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,252	8.95
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,302	4.84
日本生命保険相互会社	1,610	3.39
明治安田生命保険相互会社	1,599	3.36
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1,405	2.95
滋賀銀行従業員持株会	1,202	2.53
損害保険ジャパン株式会社	1,180	2.48
京都中央信用金庫	767	1.61
JP MORGAN CHASE BANK 385781	625	1.31
AVI GLOBAL TRUST PLC	591	1.24
計	15,538	32.72

※当行は自己株式5,606千株(発行済株式総数に対する所有株式数の割合は10.55%)を所有しておりますが、上記大株主の状況には記載しておりません。
※持株比率は発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する所有株式数の割合です。

株式の所有者別状況

※単元未満株式は含まれておりません。

● 株式の状況



株主還元方針

第7次中期経営計画期間中の配当方針につきましては、安定的な配当を継続しつつ、配当と自己株式取得合計の株主還元率40%を目安に取り組みまいります。

株式のご案内

事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

公告方法

電子公告により当行ホームページ(<https://www.shigagin.com/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数

100株

基準日

定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

郵便物送付先／各種お問い合わせ先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

● 各種事務に関するご照会 電話0120-094-777(通話料無料)

[受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日、12月31日~1月3日を除く)]

● ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取り扱いいたします。

株式に関する各種お手続き

「届出住所・姓名などの変更」、「配当金の振込先の指定または変更」、「単元未満株式の買取・買増請求」などにつきましては、口座を開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行)へお申し出ください。未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払いにつきましては、上記の三菱UFJ信託銀行までお申し出ください。

滋賀銀行データ

(2023年9月30日現在)

名称	株式会社 滋賀銀行 THE SHIGA BANK, LTD.
本店所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
設立	1933年10月1日
総資産	7兆7,084億円
預金残高(※)	5兆7,512億円(譲渡性預金含む)
貸出金残高(※)	4兆4,277億円
資本金	330億円
従業員	1,945人
店舗数	133カ店(うち代理店33カ店)

※期末残高を記載しています。

連結子会社

会社名	主な事業内容
しがぎんビジネスサービス株式会社	事務代行業務、不動産管理業務、事務計算受託業務、現金精査・整理、ATM管理業務
株式会社しがぎん経済文化センター	コンサルティング業務、有料職業紹介事業
株式会社滋賀ディーシーカード	クレジットカード業務、信用保証業務
しがぎんリース・キャピタル株式会社	リース・投資業務
しがぎん代理店株式会社	銀行代理店業務
株式会社しがぎんジェーシービー	クレジットカード業務
滋賀保証サービス株式会社	信用保証業務、貸出担保評価・管理業務